

令和5年度 九州沖縄農業試験研究推進会議畜産・草地推進部会  
草地飼料作研究会 開催要領

九州沖縄農業試験研究推進会議  
畜産・草地推進部会長

(九州沖縄農業研究センター暖地畜産研究領域長)

1. 開催趣旨

現在の「食料・農業・農村基本計画」および「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」は令和2年3月に策定され、畜産では海外市場を含め拡大が見込まれる需要に応えるための生産基盤の強化と次世代に継承できる持続的な生産基盤の創造が求められ、飼料自給率では、25%（2018）→34%（2030）の生産努力目標が新たに策定されている。

このような情勢の中、酪農・肉用牛の生産基盤の強化のためには経営コストの3～5割程度を占める飼料費の低減が不可欠であり、自給飼料の高品質化、飼料生産の効率化、耕畜連携などが推進されており、関係者が一体となって生産現場での技術的な課題を解決する取り組みが求められている。そこで、九州沖縄地域における自給飼料生産に関わる研究・行政・普及関係者および現地生産者などが参集し、R4推進会議草地飼料作分科会等で取り上げた課題や各県の新規課題の検討を行い、今後の展開について協議することとする。

2. 開催日時 7月10日（月）13:00～11日（火）13:30

3. 開催場所 アートホテル大分 2階 「アートホール」（大分県大分市都町2丁目1-7、TEL:097-538-8701）および現地（大分県 農林水産研究指導センター畜産研究部、大分県竹田市久住町大字久住3989-1、TEL:0974-76-1216）

4. 議題・内容

第1日目：7月10日（月）13:00～17:30（受付開始12:30）

室内検討会

1) 会場県挨拶、部会長挨拶

2) 「大分県における飼料生産の現状と課題」

大分県農林水産研究指導センター畜産研究部 安高部長

3) R4推進会議草地飼料作分科会での検討事項

- ・飼料作物生産に関する最近の知見の紹介（農研機構畜産部門 内野上級研）
- ・ロボット技術、ICT等を活用した次世代型スマート飼料生産調製技術の開発および実証
- ・その他

4) 試験課題設計検討

- ・今後の新規設計課題に関する検討

5) その他

- ・系適実施要領の改訂について

第2日目：7月11日（火）8:30～13:30

現地検討会

1) 畜産研究部内の圃場で現地検討

- ・集合・解散場所・時間：8:30に大分駅上野の森口（南口）ロータリー 13:30に同地で解散

※原則、チャーターバスで移動します。帰路の都合の方は、自家用車等で畜産研究部まで移動して下さい。

なお、7月11日大分県農林水産研究指導センター畜産研究部での現地検討は、イノベーション創出強化研究推進事業【開発研究ステージ】（現場課題解決型）（R4-8）04018C2「越夏性に優れたライグラス新品種を用いた省力的な草地の高位安定生産技術の開発」との合同開催とする。

5. 参集範囲 九州・沖縄各県試験研究機関及び行政普及部局、九州農政局、沖縄総合事務局、家畜改良センター、大学、農研機構研究機関、その他部会長が認める者

6. 参加申込み・問い合わせ先

\*「参加申込み」は別紙に記入の上、6月30日(金)までに下記宛 FAX または E-mail でお申し込み下さい。

九州沖縄農業研究センター 暖地畜産草地研究領域 飼料生産グループ

TEL (代表) 096-242-1150、FAX : 096-249-1002、

E-mail : ttakai@affrc.go.jp

7. 資料の作成依頼

資料の作成依頼については、別途「事務連絡」にてお知らせいたします。